

評価基準書

区分	項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1) 業務の理解	①実施目的、業務の理解	趣旨や実施目的を十分に理解し、仕様書で示した内容に沿った提案がなされているか。	20 (8)
(2) 業務実績及び 業務執行体制	①事業者の業務実績	催事の企画運営の実績があり、本業務の履行に必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	50 (20)
	②執行体制について	・本業務執行のための人員配置及び役割分担が適切か。 ・進捗確認など公営企業局との連絡・調整がすみやかに行える体制か。 ・問題発生時の適切な対応が考慮されているか。	
(3) 企画書	①実施方針 (具体性・的確性・実効性)	・仕様書の業務内容について、より詳細で具体的な内容を提案し、実現性の高いものとなっているか。 ・水道・下水道事業の PR に必要な事業の現状の認識や知識は的確か。 ・実施目的を達成するための業務遂行へのアプローチは的確か。	210 (84)
	②テーマ設定、構成	・キャッチフレーズは、わかりやすく、実施目的にふさわしいものが提案されているか。 ・イベントの構成、スケジュールは集客効果や来場者の導線に着目したものになっているか。	
	③会場レイアウト・回遊性	・来場者が分散できるレイアウトになっているか。 ・サインの設置は、効果的かつ適切な配置となっているか。 ・参加者が、会場内を回りながら、水道・下水道のことを考えたり、学んだりできるよう、回遊性を高める提案があるか。	
	④イベント内容	・水道・下水道に対する意識の向上につながるものか。 ・ターゲット層が楽しめる工夫がされているか。 ・来場の動機となるような魅力的で、集客力のある提案がされているか。 ・各イベント同士で相互連携がされているか。 ・ノベルティや景品は、事業 PR や集客効果が高いものか。	
	⑤SNS の普及促進	PR 動画の視聴や、公式 X のフォロワー数拡大につながるものとなっているか。	
	⑥広報	【SNS】 ・効果的な SNS の選択をしているか。 ・ターゲティングは適切か。 ・周知に有効なリーチ数やクリック数（HP への誘導）が確保できる提案となっているか。 【その他】 ・イベントの魅力を効果的に伝える PR チラシの提案となっているか。 ・集客が見込める効果的な広報内容や手段の提案となっているか。	
(4) 価格	令和 6 年度の履行期間の委託料の総額（消費税及び地方消費税を含む。）	{ 1 - 見積額 / 提案限度価格 } × 120 点 （小数点以下切捨て）	120
合計			400

※最低水準点は、区分単位で設定